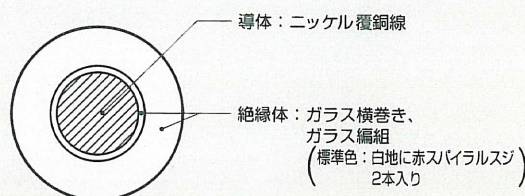
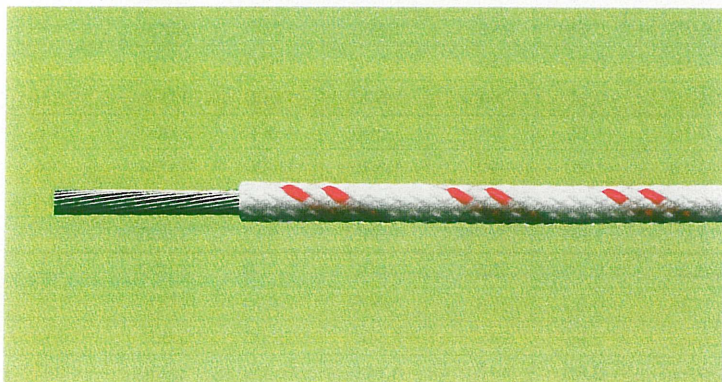


ニッケル覆銅導体ガラス編組電線 (TN200)

最高使用温度：220℃

TN200は耐熱性、耐食性に優れ、かつ柔軟性をもったニッケル覆銅導体にガラス繊維を被覆した耐熱電線です。絶縁体には絶縁特性の優れているシリコン塗料を塗布しています。TN200は二宮電線工業の規格製品です。



※識別は白地に赤スパイラルスジ2本入りを標準としますが、黒、緑、黄、茶、青などのスパイラルスジ入りの製品も製作対応いたします。
 ※8mm²以上の仕様はガラス横巻きのかわりにガラス編組を2重に施します。

■ニッケル覆銅導体の特徴

- 導体抵抗がニッケル導体の約1/4であるため、同一の許容電流値で細線化・軽量化をはかれます。
- ニッケル導体より柔軟なため、加工や配線が容易にできます。
- 従来のニッケルメッキ1～5μmに対して、20～30倍の厚みをもっています。(ニッケルと銅の面積比は約28：72)
- 表面がニッケルのため腐食に対して銅線より抵抗力があります。
- 導電率や引っ張り強度は220℃連続使用でほとんど変化しません。

■用途

- 特に耐熱性や耐食性が要求される電熱器などの口出し線や高温機器の配線などに使用されます。

品名	公称断面積 mm ²	導体		横巻	編組	仕上り	導体抵抗 20℃・標準 Ω/km	絶縁抵抗 20℃・最小 MΩ・km	試験電圧 AC・1分 V	1条の 最大長さ m	概算質量 kg/km
		構成	外径	厚さ	厚さ	外径					
TN200	0.5	20/0.18	0.9	0.15	0.3	1.9	44.5	1.0	600	500	10
	0.75	30/0.18	1.2	0.15	0.3	2.1	29.7	1.0	600	500	13
	1.25	50/0.18	1.5	0.15	0.35	2.5	17.8	1.0	600	500	19
	2	37/0.26	1.8	0.15	0.35	2.8	11.5	1.0	600	500	26
	3.5	66/0.26	2.6	0.15	0.35	3.6	6.46	1.0	600	500	44
	5.5	35/0.45	3.1	0.15	0.35	4.1	4.07	1.0	600	500	63
	8	50/0.45	3.7	—	0.6	4.9	2.85	1.0	600	500	88
	14	88/0.45	4.9	—	0.6	6.1	1.62	1.0	600	200	146
	22	7/20/0.45	7.0	—	0.6	8.2	1.04	1.0	600	200	235
	38	7/34/0.45	9.1	—	0.6	10.3	0.610	1.0	600	100	390

※ 許容電流値はP7を参照してください。

※ センサー用ニッケル覆銅導体ガラス編組電線や2心以上の多心製品、シールド付き製品なども製作できます。

※ 上記製品は吸湿性があり、配線される場所の雰囲気により絶縁特性が異なります。湿気・水気のある場所での使用は避けてください。配線される場所の雰囲気によりますが、公称断面積5.5mm²以下の製品は定格電圧300Vを目安としてご使用ください。